

マツダ病院が受領した トレーシングレポートの 内容報告

2020年9月～2021年2月

広島県版のトレーシングレポートでは、報告内容の箇所にチェックボックスが用意されています。

		トレーシングレポート（服薬情報提供書）《広島県版》 Ver.1			
御中		報告日： 年 月 日			
処方医	科 先生	保険	添付		
患者番号：	患者氏名：	生年月日：	担当		
この情報を伝えることに対して患者の同意を、		<input type="checkbox"/> 得た <input type="checkbox"/> 得ておりませんが			
処方箋に基づき調剤を行い、薬剤を交付いたしました。服薬					
処方箋発行日：	年 月 日	調剤日：	年 月 日		
報 告 内 容	<input type="checkbox"/> 継続の必要性が乏しい薬剤についての情報提供（ポリファーマシー等）				
	<input type="checkbox"/> 服薬状況 <input type="checkbox"/> 他院処方（重複、相互作用） <input type="checkbox"/> 副作用（重篤でないもの）				
<input type="checkbox"/> 経口抗がん剤 <input type="checkbox"/> 手技：自己注射 <input type="checkbox"/> 手技：吸入薬					
<input type="checkbox"/> オピオイド <input type="checkbox"/> その他（ ）					
情報提供・提案事項					
残薬について（複数回答可）					
薬品名（ ） 《理由》 <input type="checkbox"/> 飲み忘れ <input type="checkbox"/> 重複 <input type="checkbox"/> 自己判断 <input type="checkbox"/> その他（ ）					
薬品名（ ） 《理由》 <input type="checkbox"/> 飲み忘れ <input type="checkbox"/> 重複 <input type="checkbox"/> 自己判断 <input type="checkbox"/> その他（ ）					
薬品名（ ） 《理由》 <input type="checkbox"/> 飲み忘れ <input type="checkbox"/> 重複 <input type="checkbox"/> 自己判断 <input type="checkbox"/> その他（ ）					
残薬を回避するための対応					
<input type="checkbox"/> 適切な服薬に向けて、意義や重要性について指導しました。					
<input type="checkbox"/> その他（ ）					

継続の必要性が乏しい薬剤についての情報提供（ポリファーマシー等）
 服薬状況 他院処方（重複、相互作用） 副作用（重篤でないもの）
 経口抗がん剤 手技：自己注射 手技：吸入薬
 オピオイド その他（ ）

トレーシングレポートを作成する際、該当箇所へのチェックをお願い致します。

ポリファーマシー等の提案がありましたら、ぜひ、先生方のお力をお借しく下さい。

トレーシングレポートの内容

2020年9月～2021年2月

チェックボックス
からの集計

手技：吸入

43

服薬状況

23

その他

10

ポリファーマシー等

1

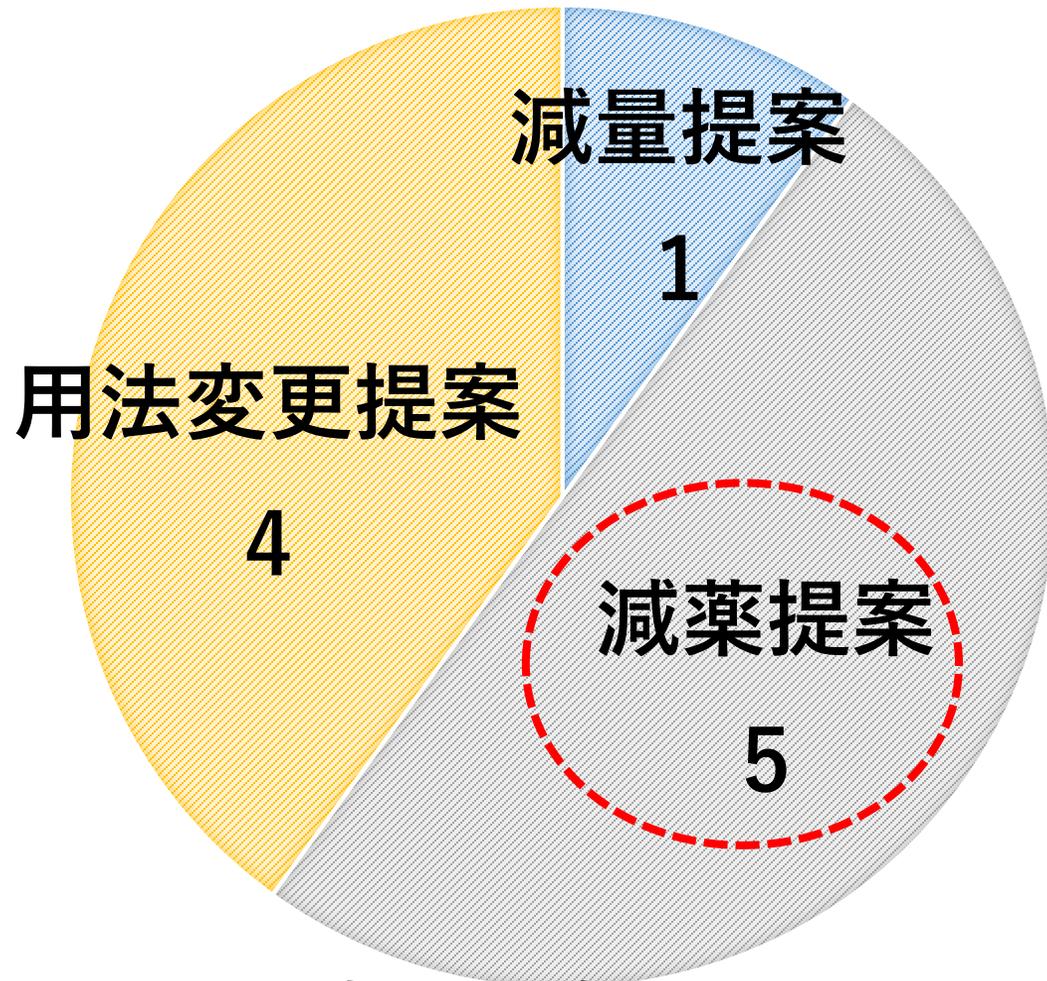
他院処方（重複、相互作用）

1

総件数 78件

提案内容

10件 / 78件



⇒ 変更率70%

内容を確認していくと
提案と思われる内容が10件ありました。

近年、医療機関、保険薬局ともに薬剤師
関連業務で「医薬品の適正使用」が重要
なキーワードです。

経済性だけでなく、高齢者の増加という
観点からも、こうした流れは今後も継承
されると考えられます。

診療報酬改定により、薬局薬剤師が減薬
の提案に関わることも求められていま
す。

減薬提案の内容

90代 体重43.9kg Scr0.85
推定Ccr29.9mL/min
NSAIDsの継続服用は必要か？

「服薬情報のお知らせ」を患者が持参。
現在の内服薬は、〇〇病院処方薬（ア-ガメトゼリー）
と当院処方。当院処方の**スピロラクトン錠は高カリウム血症に禁忌**のため今後も検査値に注意が必要。

昼食後の鎮痛薬を飲み忘れるとのこと。
痛みはなく、なぜのんでいるのかわからないと
患者より訴えあり。**朝夕食後の服用での検討依頼**

PCABの服用が長期になっているため休薬したいと
患者より訴えあり。
継続服用の必要性について検討依頼。

味覚異常の副作用報告がある薬についての
継続の必要性について。



中止

おねがい

当院から『保険薬局からの提案通りに処方変更する』
と回答した場合でも、次回受診時に処方変更がなかった
場合は、問い合わせをお願い致します。

よろしく申し上げます

